

富山高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	英会話 V	
科目基礎情報							
科目番号	0120		科目区分		一般 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		学修単位: 1		
開設学科	国際ビジネス学科		対象学年		4		
開設期	後期		週時間数		1		
教科書/教材	教材はこちらで用意する						
担当教員	クーパー トッド						
到達目標							
(1) 社会的な内容を含むトピックについて、即興に近い準備時間で論理的で説得力のある英語スピーチができるようになること。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	与えられたお題に対して、45秒で充実した内容をほぼ正確な英語で発表することができる。		内容展開や英語に課題はあるが、与えられたお題に対して、45秒で英語で発表することができる。		与えられたお題に対して、45秒で満足のいく内容を英語で発表することができない。		
学科の到達目標項目との関係							
ディプロマポリシー 3							
教育方法等							
概要	(1) 目標 グローバル社会で活躍する人材の条件のひとつとして、英語コミュニケーション能力を養う。その中でも、スピーキング力の養成を目標とする。 (2) 概要 世界標準の英語試験としてTOEFL iBTがあるが、そのスピーキングセクションのフォーマットに倣い、スピーキングの演習と個別指導を行う。						
授業の進め方・方法	教員単独による個別スピーキング演習、個別指導、評価						
注意点	毎回の授業において、英語のスピーキングパフォーマンスを評価する。評価が60点に満たないものは、願い出により追認試験を受けることができる。追認試験の結果、単位の修得が認められた者は、その評価を60点とする。評価方法および評価基準は本試験と同じとする。						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	オリエンテーション		授業の基本的な考え方、進め方のガイダンス		
		2週	スピーキング演習		社会的な内容を含むトピックについて、即興に近い準備時間で論理的で説得力のある英語スピーチができる。		
		3週	スピーキング演習		社会的な内容を含むトピックについて、即興に近い準備時間で論理的で説得力のある英語スピーチができる。		
		4週	スピーキング演習		社会的な内容を含むトピックについて、即興に近い準備時間で論理的で説得力のある英語スピーチができる。		
		5週	スピーキング演習		社会的な内容を含むトピックについて、即興に近い準備時間で論理的で説得力のある英語スピーチができる。		
		6週	スピーキング演習		社会的な内容を含むトピックについて、即興に近い準備時間で論理的で説得力のある英語スピーチができる。		
		7週	スピーキング演習		社会的な内容を含むトピックについて、即興に近い準備時間で論理的で説得力のある英語スピーチができる。		
		8週	スピーキング演習		社会的な内容を含むトピックについて、即興に近い準備時間で論理的で説得力のある英語スピーチができる。		
	4thQ	9週	スピーキング演習		社会的な内容を含むトピックについて、即興に近い準備時間で論理的で説得力のある英語スピーチができる。		
		10週	スピーキング演習		社会的な内容を含むトピックについて、即興に近い準備時間で論理的で説得力のある英語スピーチができる。		
		11週	スピーキング演習		社会的な内容を含むトピックについて、即興に近い準備時間で論理的で説得力のある英語スピーチができる。		
		12週	スピーキング演習		社会的な内容を含むトピックについて、即興に近い準備時間で論理的で説得力のある英語スピーチができる。		
		13週	スピーキング演習		社会的な内容を含むトピックについて、即興に近い準備時間で論理的で説得力のある英語スピーチができる。		
		14週	スピーキング演習		社会的な内容を含むトピックについて、即興に近い準備時間で論理的で説得力のある英語スピーチができる。		
		15週	期末試験				
		16週	試験の返却、解説				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週

評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	100	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	100	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0